

緊急

野菜・花き強風対策



令和元年7月10日

庄内総合支庁農業技術普及課

7月6日から乾燥した強風が続いています(東風、最大瞬間風速7日19.2m/s、8日18.7m/s 狩川 アメダス)。圃場によっては葉の損傷や枝折れ、果実等に風ズレが見られています。下記を参考に防除等の対策を実施し、草勢維持につなげましょう!

- 1 えだまめは、できる範囲で倒伏した株を丁寧に起こす。早生～中生品種は莢完成～開花期となっているため、定期の病害虫防除を実施する。葉色が淡い場合は、葉面散布で葉色の回復を図る。
- 2 メロン・すいか等は、マイカ線の締め直し、支持材の点検、被覆資材の破損部補修等を実施する。防除基準を参考に病害防除を実施する。
- 3 ねぎ等が倒伏した場合は、丁寧に起こし、生育の回復を図る。土寄せ前に病害防除を実施する。
- 4 なす等の果菜類の風ズレ果実は速やかに摘除する。病害予防と草勢回復のため、防除基準を参考に防除や葉面散布を実施する。
- 5 露地ぎく等はフラワーネットを点検し、傾いた株は起こし、莖の曲がりを防ぐとともに、病害防除を実施する。

☆農薬散布の際は、隣接ほ場や作物へ飛散しないよう十分注意して行ってください。また、農薬は使用基準(希釈倍率、使用時期、使用回数等)を厳守して散布しましょう!

☆農作業安全に努めましょう!